八ガ岳大門沢

松濤明

青空文庫

昭和十六年八月十一日　曇時々雨

松濤明　単独

清里（七・四〇）―大門沢本流（一一・〇〇）―バットレス下（一三・二〇）―リッジ（一三・五〇～一四・〇〇）―赤岳北峰（一四・二五～一四・三〇）―清里（一六・三五）

甲府で駅弁を買いそこね、小淵沢のチャチなチラシで朝食をしたため、初めから終りまで顎を出した一日。大門沢下部では複雑な地形に手痛くほんろうされる。両俣とも被った滝に入口を扼された顕著な二俣を右に入り、烏帽子状ピークのガリーを登ってピーク背後のリッジへ出た後、リッジをバットレス下へと辿る。

腹がへって目が廻りそうなので、赤岳へ最短コースによって登るべく、バットレス正面やや右寄りのチムニーに入ったところが、不精の天罰てき面、とたんに雨をくい、チムニー上部で苦心した。リッジは這松で、主に左側を登って北峰に達す。

青空文庫情報

底本：「新編　風雪のビヴァーク」山と溪谷社
　　2000（平成12）年3月20日初版第1刷
※表題は底本では、「八ガ岳大門沢［1941.8］」となっています。
入力：川山隆
校正：岡山勝美
2014年12月15日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

八ガ岳大門沢

松濤明

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/